



PRESS RELEASE (2014/12/03)

九州大学 感性フォーラム 「感性がつなぐひと・まち・しごと～ユーザー感性学への誘い～」を開催

概要

平成 26 年 12 月 5 日 (金)、九州大学 大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻は、九州大学 感性フォーラム「感性がつなぐひと・まち・しごと～ユーザー感性学への誘い～」を開催します。

今回の感性フォーラムでは、多くの方々に、社会に開かれたユーザー感性学専攻の取組と意義を知っていただくための講演やパネルディスカッションを実施します。

背景

九州大学は、科学的な知の統合と創造を通じて、現代社会が問いかける複合的な課題の究明に取組み、その成果を社会に還元することを目的に、平成 21 年に大学院統合新領域学府を設立しました。設立から 5 年間、特にユーザー感性学専攻は、感性の研究教育を通じ、さまざまな知をユーザーの感性と融合させ、個人と社会の満足を創造できる新しい高度専門人材の育成を目指してきました。

驚き、感じ、共鳴し、通じあう。感性は人間性の基盤（根っこ）をなし、知情意の多様なはたらきを支えています。わたしたちは、次なる時代と新たな価値の可能性を「感性」すなわち「感じる知性」に求めたいとの思いをもとに、この「感性フォーラム」を開くことにしました。フォーラム（場）を主催し、おもてなしをさせていただくのは、ひとの感性について文理の壁をこえたアプローチを行っている、九州大学 大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻の教員と卒業生（同窓会）です。

内容

【日時】平成 26 年 12 月 5 日 (金) 18:30～21:00

【会場】エルガーラホール 7F 多目的ホール (福岡市中央区天神 1-4-2 博多大丸横)

【入場料】無料 (予約不要)

【主催】九州大学 大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻

第一部 基調講演「ひとがひとをわかるということ」

講師：鯨岡 峻 (中京大学客員教授/京都大学名誉教授)

第二部 パネルディスカッション「ユーザー感性学を学んで」

パネリスト：ユーザー感性学専攻の修了生 3 人と専攻担当の教員 2 人

第三部 ユーザー感性学専攻紹介、入試案内

今後の展開

次なる時代と新たな価値の可能性は「感性」すなわち「感じる知性」によってこそ開かれると考えています。その視点から「ユーザー感性学」という実践的な学問構築にあたっている九州大学の取組をアピールしていき、地域の企業、行政、NPO 関係者などへ認知を広げることで、社会人の入学志願者を開拓し、インターンシップや就職の選択肢も増やしていきたいと思えます。

大学 (九州大学 大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻) と社会・社会人、在学生と卒業生をつなぐ場として、今後も「感性フォーラム」を開催し、大学と社会、学問と実践、知性と感性のアクティブな循環を生みだしていきたいと思えます。また、一人でも多くの方々に参加いただき、生命感と希望にみちた社会の創造に向け、学びと実践の輪をひろげていきたいと思えます。

さらに、本専攻の修了生が参画することで、「同窓会」の活動を活性化させるとともに、大学と同窓会との交流と関係を深めていきます。

【お問い合わせ】

大学院工学研究院 教授 坂口 光一

電話：092-642-7249

Mail : sakaguchi.koichi.355@m.kyushu-u.ac.jp



ユーザー感性学専攻
九州大学大学院 統合新領域学府



九州大学 感性フォーラム

感性がつなぐひと・まち・しごと

～ユーザー感性学への誘い～



基調講演

「ひとがひとをわかるということ」

講師

鯨岡 峻 中京大学客員教授 / 京都大学名誉教授

座談会

鯨岡 峻 目黒 実 九州大学客員教授 南 博文 九州大学統合新領域学府教授

パネルディスカッション

「ユーザー感性学を学んで」

パネリスト

黒木 慶子 小学校教諭

森山 暎子 一般社団法人 10分ランチフィットネス協会代表理事

劉 秀鳳 九州大学大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻 博士後期課程在学中

モデレーター

濱田 裕子 九州大学大学院医学研究院・統合新領域学府准教授

池田 美奈子 九州大学大学院芸術工学研究院・統合新領域学府准教授

2014年12月5日(金)

18:30 - 21:00

エルガーラホール 7F 多目的ホール

福岡市中央区天神1-4-2 博多大丸横

入場無料 (予約不要)

主催:九州大学 大学院統合新領域学府 ユーザー感性学専攻

お問合せ:九州大学 統合新領域係 / 812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
TEL: 092-642-7355 Mail: uks@jimu.kyushu-u.ac.jp

感性がつなぐひと・まち・しごと

～ユーザー感性学への誘い～

驚き、感じ、共鳴し、通じあう。感性は人間性の基盤（根っこ）をなし、知情意の多様なはたらきを支えています。わたしたちは、次なる時代と新たな価値の可能性を「感性」すなわち「感じる知性」に求めたいとの思いをもとに、この「感性フォーラム」を開くことにしました。フォーラム（場）を主催し、おもてなしをさせていただくのは、ひとの感性について文理の壁をこえたアプローチを行っている、九州大学大学院「ユーザー感性学専攻」の教員と卒業生（同窓会）です。一人でも多くの方々に参加いただき、生命感と希望にみちた社会の創造に向け、学びと実践の輪をひろげていきたいと思ひます。

基調講演「ひとがひとをわかるということ」

鯨岡氏は、子どもと大人の「共に生きる」関係は、お互いに主体であるもの同士が相手を主体として受け止め合う関係だと論じます。「育てられるもの」から「育てるもの」への発達、その間にある感性的コミュニケーションの役割と世代間伝承としての文化的領域について、さらに子どもと親の関係に留まらず、「ひとがひとをわかる」という、だれもが直面する普遍的なテーマについてご講演いただきます。70歳になられたご自身の三世代にわたる育て・育てられる関係についての経験談もうかがいながら、感性という切り口で、学問と生活を縦横に行き来するお話の向こうに見える世界について考えます。最後は、本学の目黒実・客員教授、南博文・統合新領域学府教授が加わり、鯨岡氏を囲む座談会で締めくくります。

講師紹介



鯨岡 隆 Takashi Kujiraoka

中京大学心理学部客員教授・京都大学名誉教授

1943年生まれ。秋田県出身。島根大学教育学部教授、京都大学大学院人間・環境学研究科教授を経て、2007年に中京大学心理学部教授に就任。2014年に定年退職後、現職。専門は発達心理学、発達臨床心理学、保育心理学で、主に関係論の立場から、子どもの発達の問題、養育、保育の問題を考える。『子どもの心の育ちをエピソードで描く』（ミネルヴァ書房）、『子どもは育てられて育つ』（慶応義塾大学出版会）、『原初的コミュニケーションの諸相』（ミネルヴァ書房）、『ひとがひとをわかるということ』（ミネルヴァ書房）、『育てられる者から育てる者へ』（NHKブックス）など多数の著書がある。

パネルディスカッション「ユーザー感性学を学んで」

パネリスト紹介



黒木 慶子 Keiko Kuroki

小学校教諭
ユーザー感性学専攻修士課程
感性コミュニケーションコース 第1期生



森山 咲子 Hideko Moriyama

一般社団法人10分ランチフィットネス
協会代表理事
ユーザー感性学専攻修士課程
感性価値クリエーションコース 第1期生



劉 秀鳳 Xiufeng Liu

九州大学大学院統合新領域学府
ユーザー感性学専攻 博士後期課程在籍
ユーザー感性学専攻修士課程
感性コミュニケーションコース 第1期生

九州大学大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻修士課程修了。専門は特別支援教育。修士論文は、きょうだいをテーマに、弟がうまれ兄になる3歳児の心の変容を日常生活の観察を通して分析研究を行った。現在は小学校で教鞭を執る傍ら大学院で出会った仲間と共にCLC worksという任意団体を立ち上げ、子どもゴコロをテーマに入つなげワークショップを行っている。

ユーザー感性学専攻修士課程修了。グループエクササイズ指導者としての30年の経験を、大学院での学びとユーザーの声を基に再編集して「10分ランチフィットネス®」をデザインし、大学院修了後に、一般社団法人を設立して福岡市と協働で構想を実現。2014年現在、のべ7000人が参加した。「運動実践のきっかけづくり」と「つながり」をテーマに、ソーシャルビジネスモデルの構築に志を同じくする仲間と奮闘しつつ活動を広げている。

中国広東省生まれ。中国国立中華女子学院学前教育学部卒業。幼稚園教諭免許を取得。九州大学統合新領域学府ユーザー感性学専攻修士課程修了後、博士課程に進学。専門は子ども環境学。客室地域のフィールドワークを通して、客家人の教育文化、集団子育てに注目し、伝統的な集合住宅-客家人楼における子どもの日常生活行動と住環境との関係性、子どもの養育環境を研究している。

モデレーター

濱田 裕子 Yuko Hamada

九州大学大学院医学研究院・統合新領域学府准教授

池田 美奈子 Minako Ikeda

九州大学大学院芸術工学研究院・統合新領域学府准教授

ユーザー感性学専攻紹介・入試案内

九州大学は、科学的な知の統合と創造を通じて、現代社会が問いかける複合的な課題の究明に取組み、その成果を社会に還元することを目的に、2009年に大学院統合新領域学府を設立しました。設立から5年間、特にユーザー感性学専攻は、感性の研究教育を通じ、さまざまな知をユーザーの感性と融合させ、個人と社会の満足創造できる新しい高度専門人材の育成を目指してきました。感性フォーラムの最後には、ユーザー感性学専攻の概要とカリキュラム、そして平成27年度入試についてご説明いたします。

坂口 光一 Koichi Sakaguchi

九州大学大学院工学研究院・大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻教授

お問合せ:

九州大学 統合新領域係

812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

TEL: 092-642-7355

Mail: uks@jimu.kyushu-u.ac.jp

主催: 九州大学 大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻

2014年12月5日(金)

18:30 - 21:00

エルガーラホール 7F 多目的ホール

福岡市中央区天神1-4-2 博多大丸横

入場無料

